

新潟市には市立高等学校が2校あります。どちらも特色ある学校づくりに取り組み、生徒が生き生きと学んでいます。それぞれの学校の特色と生徒の声をお届けします。 <問合せ先 学校支援課 TEL 025-226-3263 >

市立万代高等学校

志を高く掲げ新たな世界へ

万代高等学校は、県内唯一の英語理数科と普通科の併置校です。多様な個性、能力及び適性に対応できる科目選択システムを取り入れ、生徒の目指す進路に的確に対応できるようにしています。今回は、英語理数科の取組を紹介します。

英語コースの取組

英語コースは英語科専門科目を3年間で26単位まで履修することができます。『英語で考える』『英語を使う』場面が多く設定されており、技能としての英語習得を目指して生徒たちは学習に励んでいます。

1年次の「異文化理解」では、名前・ジェスチャー・食文化・行事等、諸外国について学習します。調べたことを日本と比較し、それらを発表する活動を行います。



エッセイライティングの場面

2年次の「英語表現」では、スピーチをはじめ、ディスカッションやディベート、プレゼンテーション等で話すことの演習、エッセイや創作文等で書くことの演習を行っています。

3年次の「時事英語」では、NHKワールド等の教材を活用して、ニュースに対する意見を発表したり、模擬報道をしたりしています。

年次毎に異なるレベルの学習を繰り返し行うことを通して、学習の深化と英語運用能力の向上を図っています。



ディスカッションの場面

理数コースの取組

理数コースでは、大学研修、サイエンスキャンプ、数学オリンピックへのチャレンジなどを行っています。これらの取組により、「問題が解ける」だけでなく、答えを求める「過程を楽しむ」ようになることを目標としています。



新潟薬科大学での実習

大学研修は、化学・工学・生物等の分野別テーマについて、新潟薬科大学や新潟大学のキャンパス内において、大学の先生方の指導のもとで実習を行うものです。

大学の設備を使いながら大学生との交流をもつことで、実際の大学の雰囲気を経験することができます。

サイエンスキャンプは、県外の大学で合宿を行います。理科や数学にどっぷりと浸る時間を過ごすことができます。普段は立ち入ることができない施設を訪問することは、生徒にとって見聞を広める絶好の機会となります。

今年度は、岐阜県の神岡宇宙粒子研究施設を訪問し、スーパーカミオカンデ・飛騨天文台研修を行いました。



スーパーカミオカンデの見学

生徒の声

●部活動も充実しています

ユニークな部活がたくさんあります。その中の一つとして『数学研究部』という理系の生徒を中心に編成された部があります。創部の時から理数コースの生徒が多く入部し、1月に行われる数学オリンピックで全国出場を目指して創造力を鍛えています。(3年次 男子)

●自ら研究テーマを決めて取り組みます

理数コースでは2年次に「課題研究」を行います。4名程度のグループに分かれて研究テーマを決め、校内発表に向けて自ら研究を行います。私が研究した内容は「人間の記憶を光を作って操作する」でした。理数コースでは、このような自由な研究ができます。(3年次 男子)



校門脇のスクールスローガン

市立明鏡高等学校

みんなちがって、みんないい。めざせ Only One!

明鏡高等学校は、午前部と夜間部とがある定時制課程単位制高等学校です。平成26年度より文部科学省「高等学校における個々の能力・才能を伸ばす特別支援教育」研究開発の指定を受け、分かりやすい授業、きめ細かな指導を行っています。

自分で作る時間割 -単位制-

本校は、午前中に授業を受ける午前部と夕方から夜にかけて授業を受ける夜間部がある単位制の定時制高校です。

単位制とは、いつもクラス全員でまとまって同じ授業を受けるのではなく、多様な選択科目の中から自分の進路や興味・関心に合わせて授業を選ぶシステムです。学年が上がるにつれて選択の幅も広がり、自分だけの時間割を作ることができます。

定時制なので、基本は4年間で卒業ですが、午後の授業も選択することにより3年間で卒業することも可能です。自分の将来の夢や生活スタイルに合わせて学習することができます。

授業は少人数で行うことが多く、国語・数学・英語では習熟度別授業も行っています。授業のユニバーサルデザイン<sup>\*</sup>を進めることにより、分かりやすい授業、一人一人の生徒に合ったきめ細かく丁寧な指導を行っています。



少人数による授業

<sup>\*</sup>授業のユニバーサルデザイン化  
文字の大きさや色の工夫、資料の提示方法の工夫など、誰もが分かりやすく学べるように授業を工夫すること

活発な生徒会活動 -清め隊-

生徒会の運営や部活動は大変活発です。特に、生徒会で行っている「清め隊」は地域からも認められています。

「清め隊」とは字を見てお分かりのように学校周辺や校舎内をきれいにしたい(きよめたい!)という思いで生徒会が行っている清掃活動です。月に1回、天気がよければゴミ拾い、天気の悪い日は窓拭きなどを行っています。

清め隊の活動日は生徒会新聞で全校に知らせ、生徒会役員以外の生徒の参加も募集しています。活動当日はおそろいの「清め隊」ジャンパーを着て、トンゴとビニール袋を手に2班に分かれて行きます。40分程度の活動ですが、袋をいっぱいにして学校に戻ってくると気分爽快、達成感でいっぱいになります。

袋の中身を分別し、洗浄の必要があるものは洗浄して終了となります。

参加した生徒からは「みんなでやると楽しい」「もっときれいにしたい」などの感想が聞かれます。



清め隊の活動日の様子

生徒の声



私は音楽部でバンドのヴォーカルをやっています。文化祭でライブをしますよ! (3年次 女子)

一人一人の個性を大切にしてもらえます。先生との距離が近く、困ったときには相談にのってもらえます。生徒はのびのびしています。(3年次 女子)

12月にはみんなで楽しく餅つきをします。交代で掛け声に合わせてぺったん、ぺったん♪ つきたてのお餅は格別においしいですよ! (3年次 女子)



夏の球技大会では同じクラスの男女がともに優勝したり、下級生が上級生に勝ったり、予想外のことがあって面白いです。(1年次 女子)



全国大会に出場する部活が多いです! 私の所属するバドミントン部では部員同士で良いところ、悪いところを言い合ったり、挨拶に力を入れたりしています。(2年次 女子)